

岡山医療センターでは、下記の臨床研究に対して「●対象となる患者さん」に該当する方へ研究へのご協力をお願いしております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

#### [研究課題名]

肺高血圧症患者に生じる胃粘膜病変の特徴を明らかにするための単施設後ろ向き観察研究

#### [研究責任者]

消化器内科 医長 万波智彦

#### [研究の背景]

肺高血圧症の患者さんに上部消化管内視鏡(胃カメラ)を行った場合、胃粘膜の発赤、浮腫、襞の肥厚などの胃炎様の所見が少なからず観察されます。しかし、これらの変化の頻度や病態に関する知見についてはまだ十分とは言えません。したがって、肺高血圧症の患者さんの胃粘膜病変の臨床経過やリスク因子などの特徴を明らかにすることは有意義であると考えます。

#### [研究の目的]

肺高血圧症の患者さんに起きる胃粘膜病変の臨床的特徴を検討し、その知見に基づいて今後より良い治療や経過観察を行えるようになることを目的としています。

#### [研究の方法]

##### ●対象となる患者さん

2003 年 1 月から 2022 年 12 月の期間中に、当院循環器内科で肺高血圧症との診断が確定し、診断後、上部消化管内視鏡検査を受けた患者さん

##### ●研究期間

臨床研究審査委員会承認後、実施許可日から 2028 年 12 月 31 日

##### ●利用する検体、カルテ情報

検体：病理組織標本（診療または他の研究で使用した余りの検体で保管することに以前同意をいただいたもの）

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査、呼吸機能検査、胸部レントゲン検査、CT 検査、心エコー図検査、肺換気血流シンチ検査、右心カテーテル検査、薬物治療内容、上部消化管内視鏡検査、内視鏡手術、外科手術の記録、病理組織学的評価、ピロリ菌関連検査）

## ●検体や情報の管理

検体や情報は、当院のみで利用します。

### [研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

### [個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

### [研究の資金源、利益相反について]

この研究は、研究費は用いず実施されます。しかしこの研究における当院の研究者の利益相反\*については、当院の研究利益相反委員会で審査され、適切に管理されています。

\*外部との経済的な利益関係等によって、研究データの改ざん、特定企業の優遇など研究が公正かつ適切に行われていないと第三者から懸念されかねない事態のこと。

### [研究の参加について]

この研究実施への参加や途中での参加中止は、あなたの自由な意思で決められます。

患者さん又はその代理の方が、この研究への参加（試料（血液・組織等の検体）やカルテ等の情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、研究責任者等又は「問い合わせ先」にご連絡ください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によっては、この研究の結果が論文などで公表されているなどであなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

### [問い合わせ先]

国立病院機構岡山医療センター  
消化器内科 医長 万波智彦  
電話 086-294-9911（代表）